

品目	規格・単位	薬価	薬価基準収載 医薬品コード	一般名	会社名*1	効能・効果	用法・用量*2	分類	規制	発売予定
<内用薬> インライタ錠1mg インライタ錠5mg	1mg 1錠 5mg 1錠	2,006.20 9,094.40	4291027F1029 4291027F2025	アキシチフ	ファイザー	根治切除不能又は転移性の腎細胞癌	成人にはアキシチフとして1回5mgを1日2回経口投与する。なお、患者の状態により適宜増減するが、1回10mg1日2回まで増量できる。	429	劇 処方	8月30日
ケアラム錠25mg コルベット錠25mg	25mg 1錠 25mg 1錠	150.50 150.50	3999031F1035 3999031F1027	イグラムト	エーザイ 富山化学 =大正富山	関節リウマチ	成人にはイグラムトとして、1回25mgを1日1回朝食後に4週間以上経口投与し、それ以降、1回25mgを1日2回（朝食後、夕食後）に増量する。	3999	劇 処方	9月12日 9月12日
テネリア錠20mg	20mg 1錠	207.70	3969015F1029	テネリグ リブ チン 臭化水素酸塩 水和物	田辺三菱 =第一三共	2型糖尿病 ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る。 ①食事療法、運動療法のみ ②食事療法、運動療法に加えてスルニル系薬剤を使用 ③食事療法、運動療法に加えてチアゾリジン系薬剤を使用	成人にはテネリグ リブ チンとして20mgを1日1回経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら40mg1日1回に増量することができる。	3969	処方	9月10日
レキップCR錠2mg レキップCR錠8mg	2mg 1錠 8mg 1錠	273.60 941.40	1169013G1022 1169013G2029	ロピニロール塩酸塩	グラクソ ・スミスクライン	パーキンソン病	成人にはロピニロールとして1日1回2mgから始め、2週目に4mg/日とする。以後経過観察しながら、必要に応じ、2mg/日ずつ1週間以上の間隔で増量する。いずれの投与量の場合も1日1回経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減するが、ロピニロールとして1日量16mgを超えないこととする。	1169	劇 処方	8月28日
<注射薬> ゴナックス皮下注用80mg ゴナックス皮下注用120mg	80mg 1瓶 120mg 1瓶	23,693.00 29,126.00	2499412D1024 2499412D2020	デカレリクス酢酸塩	アステラス	前立腺癌	詳細は添付文書をご覧ください。	2499	劇 処方	未定
<外用薬> オーキシス9μg タービュヘイラー28吸入	252μg 1キット (9μg)	1,660.00	2259711G1024	ホルモロルマル酸塩 水和物	アストレーラ =MeijiSeika	慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎、肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解	成人には1回1吸入（ホルモロルマル酸塩水和物として9μg）を1日2回吸入投与する。	2259	処方	9月3日

薬価基準適用外品目

品目	規格・単位	薬価	薬価基準収載 医薬品コード	一般名	会社名*1	効能・効果	用法・用量*2	分類	規制	発売予定
<注射薬> クアトロバック 皮下注シリンジ	0.5mL 1本	—	—	沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ボリコセービン株混合ワクチン	化血研 =アステラス	百日せき、ジフテリア、破傷風及び急性灰白髄炎の予防	初回免疫：小児に通常、1回0.5mLずつを3回、いずれも3週間以上の間隔で皮下に注射する。 追加免疫：小児に通常、初回免疫後6か月以上の間隔をおいて、0.5mLを1回皮下に注射する。	6361	生物 劇 処方	未定 (～10月)
テトラピック 皮下注シリンジ	0.5mL 1本	—	—	沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ボリコセービン株混合ワクチン	阪大微研 =田辺三菱	百日せき、ジフテリア、破傷風及び急性灰白髄炎の予防	初回免疫：小児に通常、1回0.5mLずつを3回、いずれも3週間以上の間隔で皮下に注射する。 追加免疫：小児に通常、初回免疫後6か月以上の間隔をおいて、0.5mLを1回皮下に注射する。	6361	生物 劇 処方	未定 (～10月)

*1 会社名中、2社以上の表記については、前社が製造販売承認取得会社、後社は販売会社であることを示します。

*2 一部省略してありますので詳細は添付文書等をご確認下さい。